

令和7年度ヨーロッパザラボヤ付着情報（第1報）

令和7年7月28日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿岸広域振興局水産部・宮古水産振興センター
三陸やまだ漁業協同組合

- ・ヨーロッパザラボヤの付着を確認しました。
- ・平成30年、令和元年、令和2年、令和5年の同時期と比較すると、付着数は少なめ、令和3年と比較すると同程度でした。

< 調査方法 >

- ・調査場所：山田湾内定点
- ・調査方法：ホタテガイ貝殻を使用した付着器を水深5m、10m、15mに3枚ずつ取り付けたロープを垂下し、1ヶ月ごとのヨーロッパザラボヤ(1mm以上)の付着数を計数。
- ・平均付着数：付着器9枚(3水深×3枚)に付着した数を平均したもの。

< 調査結果 >

付着器投入日：令和7年6月13日

付着器回収日：令和7年7月16日

- ・7月16日の水深5、10、15m層の平均水温は13.9℃、透明度は10mでした。
- ・付着器のヨーロッパザラボヤの平均付着数は18.1個/枚でした。
- * ユウレイボヤの付着数は1.2個/枚でした。

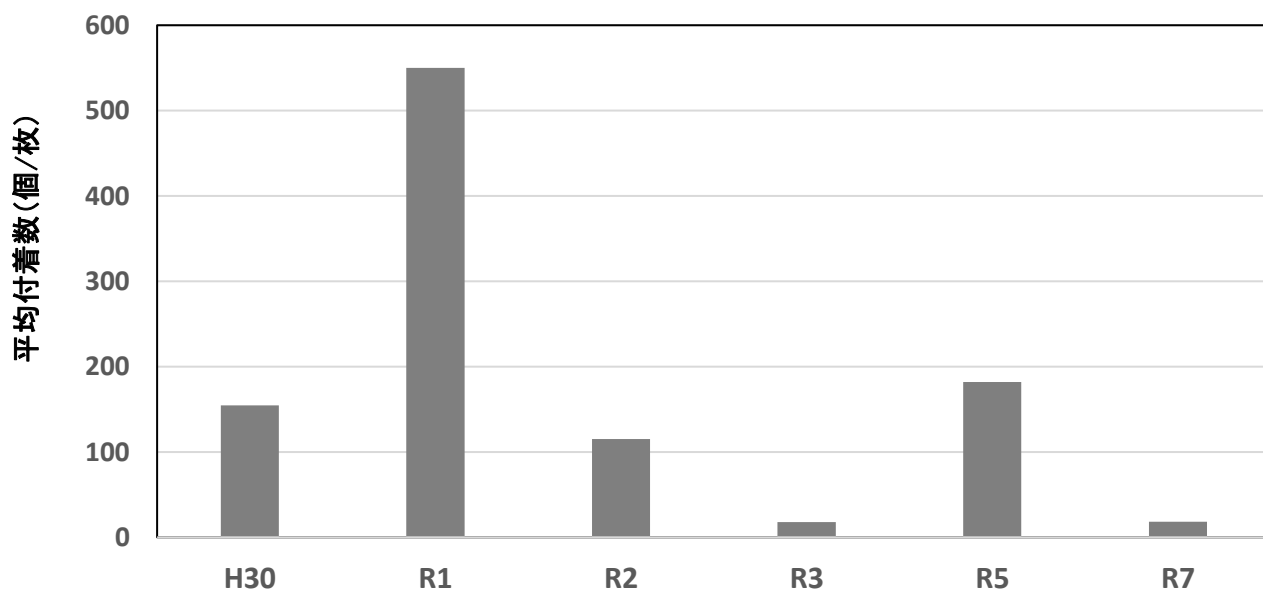


図 山田湾定点における6～7月のヨーロッパザラボヤ平均付着数